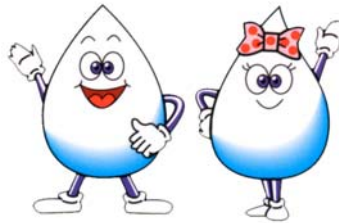


# 平成25年度当初予算（予第1号）案について

## ～予算説明資料～



平成25年2月  
阪神水道企業団

# **= 目 次 =**

- I. 予算編成の背景と収支見通し**
- II. 予算編成の基本方針及び主要施策**
- III. 予算の大要**
- IV. 予算の明細**
- V. 建設改良費説明書**

## I. 予算編成の背景と収支見通し

### <予算編成の背景>

人口減少や節水意識の向上等に起因する水需要の減少傾向や、水道の安全性や安定性がより一層強く求められていること等、水道事業を取り巻く環境は、より厳しさを増している。

企業団は、「拡張の時代」から「維持・更新の時代」へと転換しており、水量の確保・増量への対応から、安全な水の安定供給の継続へと事業運営の軸足を移している。

さらに、将来の水需要を見通した施設規模への対応についても、構成市と協議を進めており、今後は、これまでに整備してきた施設を適正な規模で維持管理するとともに、安定供給の確保のために必要な施設整備を着実に実施していく必要がある。

また、今後の景気動向が不透明であることや東日本大震災による影響等、社会経済情勢の先行きが懸念される中で、課題である累積欠損金の削減を図るためにも、一層の経営努力と経営環境の変化へ対応していかなければならない。

財政計画（平成 24～27 年度）では、水道用水供給ビジョンに掲げた「安全な水の安定供給の持続」を達成し続けるための「施設の適切な維持管理」と、その裏付けとなる「財政基盤の強化」を重要な要素と認識し、これらを着実に推進していくこととしており、平成 25 年度においても、この方針に則り予算編成を行った。

### <平成 24 年度の収支見通し>

平成 24 年度における損益収支は、約 2 億 6 千万円の純損失（財政計画約 3 億円）が発生し、同年度末の累積欠損金は約 198 億 4 千万円（財政計画約 204 億 7 千万円）となる見込みである。

一方、同年度中における資金不足額は約 12 億 5 千万円（財政計画とほぼ同額）、同年度末の資金残額は約 35 億 1 千万円（財政計画約 31 億 9 千万円）となる見込みである。

### <今後の財政見通し>

平成 12 年度の第 5 期拡張事業の概成により資本費が急増して以降、損益収支は毎年度純損失を計上する状況が続いてきた。

このようななか、高金利企業債等の繰上償還による債務の圧縮等による支払利息の減少や平成 26 年度に琵琶湖開発事業割賦負担金の償還が完了すること等により、財政状況は徐々に改善へ向いつつある。

しかしながら、一方では、今春に予定されている関西電力による電気料金の値上げや、これに伴う他の物価動向への影響等、財政状況を悪化に導くものもあることから、多額の累積欠損金の解消には、なお相当の期間を要する見通しである。

## Ⅱ. 予算編成の基本方針及び主要施策

平成25年度予算は、「財政計画（平成24～27年度）」を基本とし、「効率的・効果的な施設整備」「経営改善努力の推進」及び「危機管理体制の充実・強化」に重点を置いたうえで、計画にとらわれることなく、更なる見直しを図りながら編成を行った。

なお、水道用水供給ビジョンに掲げた「安全な水の安定供給の持続」という基本理念の達成に向けた5つの目標（安全で良質な水の供給、安定給水の確保、経営基盤の強化、環境・エネルギー対策、国際貢献）における主要な推進施策は以下のとおりである。

### （1）安心・・・安全で良質な水の供給

阪神水道品質保証プログラム（HANSHIN WATER-Quality Assurance Program：HW-QAP）の運用により、品質管理、品質確認、品質向上にかかる取り組みを継続する。また、水源水質保全活動を推進し、水質監視・検査体制の連携を目指すとともに、放射性物質に対するモニタリングを実施する。

（主要施策）

- 阪神水道品質保証プログラムの運用
- 淀川水質協議会等への参画を通じた水源水質保全活動の継続
- 水質検査共同化の継続
- 放射性物質のモニタリングの継続

### （2）安定・・・安定供給の確保

老朽管路の更新を継続実施するとともに、施設現況機能調査の結果に基づき、耐震性に問題のある施設や構造物の改修を効率的・効果的に進め、施設の安定性確保に努める。

危機管理については、各種マニュアルを体系化し包括した「危機管理対応プログラム」の運用、東日本大震災を踏まえた検討、訓練の継続実施等により、危機管理強化に取り組む。

（主要施策と工事費） ※税込額。設計業務委託費、工事雑費及び事務費を含む。

- 管路更新工事（943,815千円）
  - ・ 4期大道導水管、1期東部配水管及び1期中部配水管
- 施設・構造物改修工事（1,013,092千円）
  - ・ 猪名川浄水場、本庁舎、甲東ポンプ場及び西宮ポンプ場
- 危機管理対応プログラムの運用
- 各種リスクへの対応を勘案した用水供給システムに関する検討

### **(3) 持続・・・経営基盤の強化**

財政計画（平成 24～27 年度）で掲げた経営改善策に基づき、引き続き収益の確保並びに支出の抑制に取り組む。

（主要施策と効果額）

- 収益確保のための取組（1.0 億円）
  - ・ 水道施設上部空間の有効利用及び保有地の有効活用 等
- 支出抑制のための取組（3.1 億円）
  - ・ 高金利企業債、割賦負担金の一部繰上償還による支払利息の抑制
  - ・ 省エネの推進及び契約メニューの活用等による動力費の抑制
  - ・ 修理方法や使用材料の見直し等による施設管理費の抑制
  - ・ 通信回線の見直しによる借上料の抑制 等

### **(4) 環境・・・環境、エネルギー対策**

環境問題や電力供給問題にかかる近年の社会情勢に鑑み、使用電力量の抑制等、地球環境への負荷を低減するとともに、電力逼迫時対策等のエネルギー対策に関する取組を推進する。

（主要施策）

- 使用電力量の抑制等 CO<sub>2</sub>削減に向けた取組と電力逼迫時対策等エネルギー対策に関する取組の継続
- 浄水場発生資源の効率的な運用に関する検討
- 環境会計等の策定及び公表

また、財政計画期間における課題である「今後の施設規模の決定」「地方公営企業会計制度の見直しへの対応」「東日本大震災の知見を踏まえた危機管理対応」及び「新規供給の検討」については、平成 24 年度に引き続き、構成 4 市と協議調整を図りながら検討を進める。

### Ⅲ. 予算の概要

#### (1) 業務の予定量

(単位 m<sup>3</sup>)

給 水 市 名	1 日平均給水量	年間総給水量
神 戸 市	457,367	166,938,955
尼 崎 市	170,537	62,246,005
西 宮 市	131,953	48,162,845
芦 屋 市	29,745	10,856,925
計	789,602	288,204,730

#### (2) 収益的収支の予定額

(単位 千円)

科 目	当年度予定額	前年度予定額 <sup>※1</sup>	比較(△減)
水 道 事 業 収 益	19,061,168	19,125,078	△ 63,910
営 業 収 益	18,778,345	18,759,082	19,263
営 業 外 収 益	282,822	365,995	△ 83,173
特 別 利 益	1	1	0
水 道 事 業 費 用	19,026,359	19,235,350	△ 208,991
営 業 費 用	16,518,910	16,311,028	207,882
営 業 外 費 用	2,502,446	2,919,319	△ 416,873
特 別 損 失	3	3	0
予 備 費	5,000	5,000	0

※1 前年度予定額は科目適正化後の金額

#### (3) 資本的収支の予定額

(単位 千円)

科 目	当年度予定額	前年度予定額	比較(△減)
資 本 的 収 入	2,977,585	5,737,451	△ 2,759,866
企 業 債	695,000	4,100,000	△ 3,405,000
出 資 金	1,626,540	1,611,095	15,445
国 庫 補 助 金	147,741	22,653	125,088
固 定 資 産 売 却 代 金	1	1	0
工 事 負 担 金	180,550	1	180,549
基 金 収 入	2,400	3,700	△ 1,300
そ の 他 資 本 収 入	325,353	1	325,352
資 本 的 支 出	10,643,367	14,979,037	△ 4,335,670
建 設 改 良 費	3,370,387	1,854,474	1,515,913
企 業 債 償 還 金	6,213,630	9,825,946	△ 3,612,316
投 資	2,400	3,700	△ 1,300
水 利 負 担 金	1,054,239	3,290,215	△ 2,235,976
国 庫 補 助 金 返 還 金	2,711	4,702	△ 1,991

#### (4) 損益・資金収支の予定額

○当年度予定純損益	△ 142,746 千円
○当年度末予定累積損益	△ 19,979,240 千円
○当年度予定資金過不足額	490,547 千円
○当年度末予定資金残額	4,001,793 千円

#### (5) 新規債務負担行為

(単位 千円)

事 項	期 間	限 度 額
1 期 東 部 配 水 管 更 新 工 事	平成 2 5 年度から 平成 2 7 年度まで	876,242
本 庁 舎 改 修 工 事	平成 2 5 年度から 平成 2 6 年度まで	549,078
猪 名 川 浄 水 場 薬 品 注 入 施 設 改 修 工 事	平成 2 5 年度から 平成 2 6 年度まで	757,140

## IV. 予算の明細

○収益的収入及び支出  
(税込み)

科目	※1	※1	予算案	対前年度比較	対財政計画比較
	前年度予算額	財政計画		増減額	増減額
	千円	千円	千円	千円	千円
水道事業収益	19,125,078	19,045,910	19,061,168	△ 63,910	15,258
営業収益	18,759,082	18,759,082	18,778,345	19,263	19,263
分賦金	18,750,021	18,750,021	18,750,021	0	0
受託工事収益	0	0	18,767	18,767	18,767
その他の営業収益	9,061	9,061	9,557	496	496
営業外収益	365,995	286,827	282,822	△ 83,173	△ 4,005
受取利息	3,794	3,568	4,190	396	622
補助金	203,611	124,669	129,086	△ 74,525	4,417
雑収益	158,590	158,590	149,546	△ 9,044	△ 9,044
特別利益	1	1	1	0	0
固定資産売却益	1	1	1	0	0
水道事業費用	19,235,350	18,646,527	19,026,359	△ 208,991	379,832
営業費用	16,311,028	16,174,005	16,518,910	207,882	344,905
職員給与費	2,196,037	2,194,797	2,206,753	10,716	11,956
浄化費	862,945	858,466	853,425	△ 9,520	△ 5,041
動力費	2,326,973	2,382,597	2,785,777	458,804	403,180
修繕費	1,360,194	1,278,222	1,269,513	△ 90,681	△ 8,709
受託工事費	0	0	18,767	18,767	18,767
物件費	261,980	107,514	103,097	△ 158,883	△ 4,417
諸費	1,197,448	1,272,896	1,161,223	△ 36,225	△ 111,673
減価償却費	8,031,890	8,026,378	8,054,625	22,735	28,247
資産減耗費	73,561	53,135	65,730	△ 7,831	12,595
営業外費用	2,919,319	2,467,519	2,502,446	△ 416,873	34,927
支払利息及び企業債 取扱諸費	2,479,384	2,126,756	2,067,489	△ 411,895	△ 59,267
消費税及び地方消費税	438,470	333,734	431,765	△ 6,705	98,031
雑支出	1,465	7,029	3,192	1,727	△ 3,837
特別損失	3	3	3	0	0
固定資産売却損	1	1	1	0	0
固定資産除却損失	1	1	1	0	0
臨時損失	1	1	1	0	0
予備費	5,000	5,000	5,000	0	0
収支差引額※2	△ 296,176	112,398	△ 142,746	153,430	△ 255,144
	△ 110,272	399,383	34,809	145,081	△ 364,574

※1 前年度予算額、財政計画額は科目適正化後の金額

※2 収支差引額上段は税抜額



○資本的收入及び支出  
(税込み)

科目	前年度予算額	財政計画	予算案	対前年度比較	対財政計画比較
				増減額	増減額
	千円	千円	千円	千円	千円
資本的收入	5,737,451	4,036,692	2,977,585	△ 2,759,866	△ 1,059,107
企業債	4,100,000	1,817,000	695,000	△ 3,405,000	△ 1,122,000
出資金	1,611,095	1,626,540	1,626,540	15,445	0
国庫補助金	22,653	1	147,741	125,088	147,740
固定資産売却代金	1	1	1	0	0
基金収入	3,700	0	2,400	△ 1,300	2,400
工事負担金	1	118,872	180,550	180,549	61,678
その他資本収入	1	474,278	325,353	325,352	△ 148,925
資本的支出	14,979,037	12,725,536	10,643,367	△ 4,335,670	△ 2,082,169
水道改良費 (起債・負担金改良)	315,673	1,896,244	1,147,258	831,585	△ 748,986
水道改良費 (自己資金改良)	1,538,801	3,576,353	2,223,129	684,328	△ 1,353,224
企業債償還金	9,825,946	6,198,699	6,213,630	△ 3,612,316	14,931
投資	3,700	0	2,400	△ 1,300	2,400
水利負担金	3,290,215	1,054,239	1,054,239	△ 2,235,976	0
国庫補助金返還金	4,702	1	2,711	△ 1,991	2,710
資本的収支差引額 (不足額)	△ 9,241,586	△ 8,688,844	△ 7,665,782	1,575,804	1,023,062
補てん財源	12,757,202	11,665,189	11,667,575		
当年度分消費税及び地方 消費税資本的収支調整額	185,904	286,985	177,555		
過年度分損益 勘定留保資金	4,762,020	3,186,290	3,511,246		
当年度分損益 勘定留保資金	8,105,454	8,079,516	8,121,520		
減価償却費	8,031,890	8,026,378	8,054,625		
資産減耗費	73,561	53,135	65,730		
不用品売却原価	1	1	1		
4条控除対象外消費税	0	0	1,162		
発生品組替益	△ 1	△ 1	△ 1		
特別損失	3	3	3		
利益剰余金又は 当年度純損失(△)	△ 296,176	112,398	△ 142,746		
前年度末資金残額	4,762,020	3,186,290	3,511,246		
△ 1,250,774					
当年度資金過不足額(△)	△ 1,246,404	△ 209,945	490,547		
当年度末資金残額	3,515,616	2,976,345	4,001,793		

上段=直近補正額  
下段=当初予算額

## V. 建設改良費説明書

### (1) 水道改良費

(単位 千円)

科 目	金 額	施 工 区 分
原 水 施 設 費	696,269	
設 備 改 良 費	694,504	<b>取導水管整備事業</b> 681,085 4期大道導水管更新 <b>大道取水場設備改良</b> 13,419 大道取水場監視カメラ取替 大道取水場場内水位計取替
機 械 器 具 購 入 費	1,765	作業用器具 1,765
浄 水 施 設 費	1,632,349	
設 備 改 良 費	1,552,240	<b>浄水施設整備事業</b> 633,458 猪名川浄水場改修 <b>猪名川浄水場設備改良</b> 786,776 猪名川浄水場薬品注入施設改修 猪名川浄水場計算機制御装置取替 猪名川浄水場無停電電源装置取替 猪名川浄水場活性炭界面計取替 猪名川浄水場分析計取替 猪名川浄水場場内流量計取替 <b>尼崎浄水場設備改良</b> 58,317 尼崎浄水場無停電電源装置取替 尼崎浄水場空気圧縮機取替 <b>送水センター設備改良</b> 73,689 甲東ポンプ場次亜塩素酸ナトリウム注入設備取替
機 械 器 具 購 入 費	80,109	作業用器具 8,393 水質試験用器具 71,716
配 水 施 設 費	561,900	
設 備 改 良 費	552,784	<b>配水施設整備事業</b> 54,281 甲東ポンプ場改修 芦屋調整池改修 西宮ポンプ場改修 <b>送配水管整備事業</b> 466,173 1期東部配水管更新 1期中部配水管更新 3期東部配水管一部移設 <b>計測設備改良</b> 32,330 猪名川浄水場受送水流量計取替
機 械 器 具 購 入 費	9,116	作業用器具 9,116
営 業 施 設 費	479,869	
設 備 改 良 費	453,873	<b>営業設備改良</b> 60,270 施設情報管理設備取替 <b>建物改良</b> 325,353 本庁舎改修 <b>通信設備改良</b> 68,250 有線系テレメータ装置取替
機 械 器 具 購 入 費	25,996	事務用器具 25,996
合 計	3,370,387	